

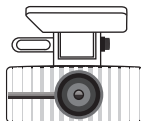
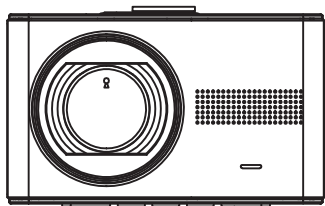
ドライブレコーダー

取扱説明書

Ver1.00

DVR-180HGT

フロントカメラ / リアカメラセット



このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 商品のデザイン、仕様、外観は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

本製品を本取扱説明書に従い正しく使用していた場合でも映像及びデータの記録を完全に保証するものではありません。万が一映像やデータの保存ができなかった場合でも、弊社や販売店は一切の責任を負いません。

目 次

お使いになる前に	3
安全上のご注意	4
microSD カードご使用に関する注意事項	7
各部の名称とはたらき	8
内容物の確認	9
取り付け上の注意事項	10
ドライブレコーダーを取り付ける	11
電源をオンにする / 画面アイコン表示 / 画面切替 (3 種類)	13
録画面面表示例	14
ドライブレコーダーを使う	15
録画の種類	16
microSD カード内ファイル構成	17
録画ファイルの再生	18
設定画面表示 (各種設定) / 日時設定	19
フォーマット / 初期化 / バージョン表示	20
製品仕様 / 録画時間の目安	21

【付属】専用ビューアー取扱説明書

お使いになる前に

このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は常時録画及び車体に受けた衝撃を検知して、その衝撃時の映像を記録する装置です。本製品を正しく安全にお使い頂くために、本書を最後までよくお読みください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。また、取扱説明書の内容は予告なく変更することがございます。最新の取扱説明書は、弊社のホームページからダウンロードしてご利用ください。

本製品について

- 本製品は常時録画及び衝撃を検知して映像を記録する装置ですが、軽い衝突事故でセンサーが作動しなかったり、事故で電源ケーブルが外れて電源供給が止まった場合など、状況によっては映像が記録できない場合があります。弊社では映像が記録されなかった時の責任は一切負いません。
- 本製品は事故が起きた時の検証の補助として使用するものですが、法的証拠としての効力を保証するものではありません。
- LED 式の信号機は目に見えない高速で点滅しているため、本製品で撮影すると点滅したり、消灯したりしているように撮影されることがあります。信号機が映らないことに際しまして弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品で記録した映像は、場合によって被撮影者のプライバシー権利を侵害することがあります。映像を活用する際はその点に十分ご注意ください。撮影した映像に関するトラブル等に際しまして弊社は一切の責任を負いません。
- 夕暮れ時等、照明装置の状態（スモールライト等）によっては映像が映りにくい場合があります。
- 駐車録画による車両のバッテリー上がりに関して弊社は、一切の責任を負いません。また保証なども一切ありません。車両側のバッテリーチェックは定期的に行ってください。

本製品を本取扱説明書に従い正しく使用していた場合でも映像及びデータの記録を完全に保証するものではありません。万が一映像やデータの保存ができなかった場合でも、弊社や販売店は一切の責任を負いません。

安全上のご注意

取扱説明書には、ご使用になる方や他の方への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくご使用頂くために重要な事項を記載しています。下記の絵表示（図・マーク）を正しく理解し、記載事項をお守りください。



危険・警告



分解禁止



プラグを
抜く



禁止



指示



警告

以下の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。



本製品を濡らさないでください。水につけたり、水をかけないでください。また濡れた手で操作しないでください。感電・故障の原因となります。



運転中に本製品を操作しないでください。運転中に本製品を操作すると道路交通法違反になります。また交通事故の原因となりますので大変危険です。



本製品を分解しないでください。本製品は精密機器ですので、分解や改造を加えると感電・故障の原因となります。



本製品から煙が出たり異常に発熱しているときは、ただちに使用を中止し、電源ケーブルを抜いてください。



電源ケーブルを分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。



電源ケーブルを引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。ケーブルが傷つくと火災・感電の原因となります。



窓付近等の水がかかる恐れがある場所に設置しないでください。本製品は防水仕様ではありません。水がかかると故障や火災・感電の原因となります。



運転や視界の妨げになる位置に取り付けしないでください。交通事故の原因となります。



エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。本製品が外れて事故やケガの原因となります。また、エアバッグが正常に動作しないことがあります。



注意

以下の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、使用者がケガをしたり、物的損害が発生したりする可能性があります。



本製品に強い衝撃を与えたり、高い所から落としたりしないでください。強い衝撃を与えますと精密部品が壊れ、故障の原因となります。



本製品をお手入れする場合は、電源ケーブルを抜き、柔らかい布やティッシュペーパー等で優しく拭いてください。シンナー・ベンジン・化学雑巾等の薬品類は使用しないでください。



振動が多い場所など確実に取り付けできない位置に取り付けしないでください。本製品が外れて事故やケガの原因となります。



エンジンを止めても電源を供給し続ける車種には使用しないでください。



本製品を取り付けする時は、必ず付属の取り付け部品を使用してください。指定以外の部品を使用すると本製品が損傷したり、しっかりと固定できずに外れたりすることがあり危険です。



電源ケーブルは本製品付属品をお使いください。指定以外のものを使用すると火災・故障の原因となります。



本製品は12Vまたは24Vマイナスアース車専用です。それ以外の車には使用しないでください。



本製品は車両内部の温度上昇に伴い、高温になることがありますので取り扱いに注意してください。



電源がオン状態または、録画中に microSD カードを取り出すと記録データと microSD カードが破損する可能性があるので注意してください。



本製品は、万が一の事故発生時に映像を記録することを目的とした装置ですが、すべての事故映像を録画することを保証したものではありません。センサーの設定値や事故の状況によっては、録画されないことがあります。



万が一映像が記録されなかった場合や、録画した映像が破損した場合などについては、弊社は一切責任を負いません。



本製品を設置する際には、『道路運送車両法に基づく保安基準』を厳守し、運転者の視界を妨げない位置に設置してください。



記録された映像は事故原因検証に対して補助的なデータになりますので、必ずしも証拠効力があるとは限りません。

【駐車録画（駐車モード）に関するご注意】

駐車録画（駐車モード）は車両の常時電源を使用する為、車両バッテリーへの負荷が掛かります。

以下に示す 3 項目に該当するお客様は車両バッテリー上がりの原因となりますので、駐車録画（駐車モード）の使用をお控え頂きますよう、お願い申し上げます。

- 毎日運転しない方
- 1 日の走行が 1 時間以下の方
- 車両バッテリーを 1 年以上使用している方

上記は参考基準であり、お客様のお車及びバッテリー容量等によってはこの限りではございません。

お車によってエンジンスタートに必要な電圧が異なりますので、メーカー等にご確認頂きご理解の上、駐車録画（駐車モード）の機能をご使用ください。

※注意事項

定期的に車両バッテリーの点検を行ってください。駐車録画（駐車モード）による車両のバッテリー上がりに関して弊社は、一切の責任を負いません。また保証なども一切ありません。

microSD カードご使用に関しての注意事項

もしも事故が起きたら・・・

- 事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ずエンジンを（電源を）オフにして microSD カードを取り外して安全な場所に保管してください。

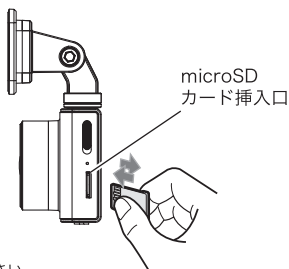
microSD カードご使用に関しての注意事項

- 推奨された付属の microSD カードをご使用ください。推奨以外のカードでは映像保存が正常に行われないなどの不具合が発生する場合があります。その場合には動作の保証はいたしかねます。
- microSD カードの出し入れは、かならずエンジンを停止してから行ってください。microSD カードに記録された映像が消失する場合や、破損する場合があります。
- なお、データは上書きまたは消去されますので、重要な映像は他の媒体へバックアップすることをお勧めします。

- microSD カードは指定した方向へ正しく挿入してください。

挿入時 microSD カード挿入口に『カチッ』と音がするまで押し込む

取り出し microSD カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引き抜く

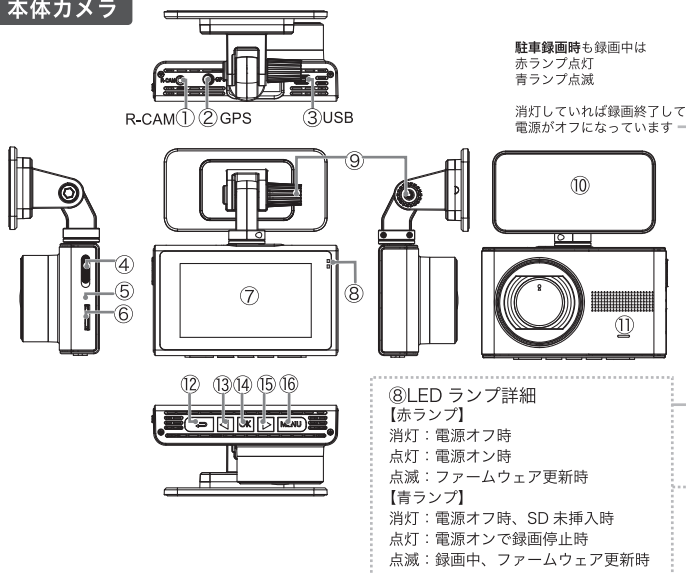


※ microSD カードが飛び出した際の紛失にご注意ください。
※ 取り出す際に手から落とさないように注意してください。
microSD カードは小さいため、車内で落とすとシートの隙間などに入り込む可能性があります。

- フォーマットは必ず本機で行ってください。
- 安定してご使用いただくため、定期的にドライブレコーダー本体でフォーマットすることをお勧めします。
- microSD カードは消耗品ですので、定期的に新しい microSD カード（推奨品）への交換をお勧めします。1 日 2 時間程度の使用で約 1 ～ 2 年を目安に交換することをお勧めします。また使用状況により寿命は短くなります。
- microSD カードの消耗に起因する故障、または損傷については弊社では一切の責任を負いかねます。

各部の名称とはたらき

本体カメラ



①リアカメラ接続端子 (R-CAM)

リアカメラケーブルを接続

②GPS 接続端子 (GPS)

ブラケット内蔵 GPS のプラグ端子を接続

③電源接続端子 (USB)

電源ケーブルを接続

④電源スイッチ

製品の電源オン / オフ

⑤リセットボタン

先の細い棒などで押すとシステム再起動

⑥microSD カードスロット (SD)

microSD カード挿入口

⑦液晶画面

録画映像や設定を表示

⑧LED ランプ

赤ランプ：電源状態 青ランプ：録画状態

⑨ブラケットつまみ

ブラケットの角度調整用

⑩GPS内蔵ブラケット

取り付け用ブラケット (両面テープ付き)

⑪スピーカー

音声出力

⑫[録画面] 手動録画ボタン / [設定画面] 戻るボタン

⑬[録画面] 録音 ON・OFF ボタン / [設定画面] ↑ボタン

⑭[録画面] 録画停止・録画 / [設定画面] OK ボタン

⑮[録画面] フロント⇄リア画面切替ボタン / [設定画面] ↓ボタン

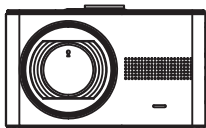
録画停止時：再生画面へ切替ボタン (再生画面の操作方法は 18 ページ)

⑯[録画面] 録画停止時、設定画面へ切替ボタン / [設定画面] 録画面に戻る

内容物の確認

セット内容

●本体カメラ



●取付ブラケット (GPS 内蔵)



●電源 (配線) ケーブル (5m)



●リアカメラ + 接続ケーブル (9m)

L 字コネクタ側をドライブレコーダー本体側へ接続



●取扱説明書



●microSD カード (16GB) & カードアダプター



●保証書



※ 専用ビューアーソフトは SD カード内に格納しています。
弊社ホームページでも最新版をダウンロードできます。

・ microSD カードは消耗品であり、書き込み可能回数など製品寿命があります。
定期的に交換することをお勧めします。寿命となった microSD カードは「SD カードエラー」表示
または、「SD カードをフォーマットする必要があります！」と繰り返し表示されるなど正常に動作
できなくなります。

取り付け上の注意事項

本機は製品特性上、カメラがしっかりと正しい位置に固定されていることが非常に重要です。取り付け作業にあたっては本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- 油分、水滴等の貼り付け面の汚れをきれいに拭き取ってからテープを貼ってください。汚れが付いているとテープの粘着力が弱くなり、走行中に剥がれる恐れがあります。市販のガラスクリーナー等で拭き上げてから貼ってください。
- 雨天や霧、梅雨の時期など湿度が高い時はテープに湿気が付着し、テープの粘着力が弱くなることがあります。できるだけ好天候の日に取り付けしてください。
- 付属の両面テープは粘着力が強いので、一度貼り付けたテープはなかなか剥がれません。貼り直ししないで済むように取り付け位置は慎重に決めてください。
- 貼り付けが完了したら、ブラケットをしっかりと押さえつけて気泡等の貼りムラが無いか確認してください。貼りムラがあると、その部分から水分等が入り走行中に剥がれる恐れがあります。必ずガラスの裏側から気泡等が無いか確認してください。
- 取り付けが完了してから24時間はできるだけ車を動かさないでください。振動により粘着面に空気が入り込むと粘着力が弱くなります。
- 本機の設置作業は必ず平らな場所で行ってください。Nレンジで車が動いてしまうような傾斜地での作業は絶対に行わないでください。
- 取り付け位置は車両フロントガラス上部 20% 以内の位置で、運転者の視界を遮らない位置に取り付けてください。またルームミラーを動かしても本機に当たらない位置に取り付けてください。
- 付属の micro S D カードが容易に抜き差しできる位置に取り付けてください。
- 検査標章などと重なったり、検査標章などが映らないように取り付けてください。
- フロントガラスの着色部分（セラミックラインなど）が映らないように、取り付けてください。また、雨天時、撮影範囲がワイパーで水滴を拭き取れる位置に取り付けてください。
- 指定の位置や寸法内に取り付けられない場合、車載カメラ装置などが装備されている場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本機の近くに GPS 機能を持つ製品や VICS 受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- ラジオやテレビアンテナの近くで使用すると、ラジオ雑音やテレビ受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。
- 衝突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサー等がルームミラー裏側にある場合、車両取扱説明書に記載の禁止エリアを避けた位置に取り付けてください。
- スマートキー電波受信機などの近くに設置すると電波干渉が起きてキーが効かなくなる場合があります。なるべく各受信機の近くに設置しないでください。

ドライブレコーダーを取り付ける

〔設置・電源ケーブル配線時のご注意〕

車両に TV フィルムアンテナがある場合、本体または各ケーブルを離して設置してください。

TV アンテナからカメラ本体を12 cm以上離す

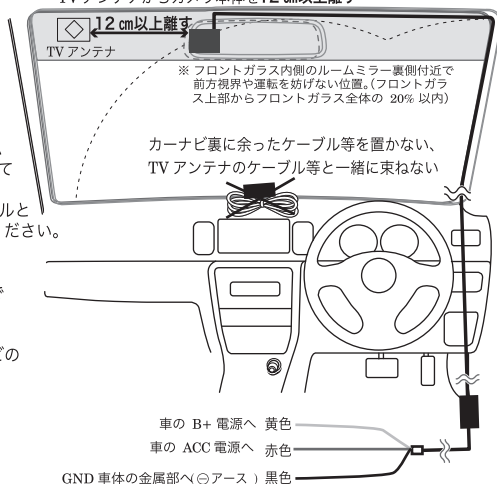
本体カメラ設置

TV フィルムアンテナから本体を12 cm以上離して設置してください。

電源ケーブルは TV フィルムアンテナから 10 cm以上離して配線してください。
TV フィルムアンテナケーブルと逆方向に引き回し配線してください。

また、TV フィルムアンテナケーブルと一緒に束ねないでください。

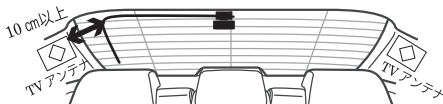
電源の配線は内部でカーナビの近くに余ったケーブル類を束ねないでください。



リアカメラ設置

リアガラスの内側中央の最上部付近にレンズを車外（後方）に向けて設置してください。

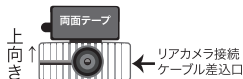
TV アンテナが後方にある場合リアカメラ接続ケーブルを 10 cm以上離す



※脱脂クリーナーなどでリアガラスを清掃し、よく乾かした後に貼付けてください。

リアカメラを本体カメラと接続してください。

●本体カメラのリアカメラ接続端子にケーブルを差し込む



両面テープがカメラ側に来るようにブラケットを回してレンズが車外に向くようにガラス面に貼りつけます。

ブラケットの角度調整ネジを緩めた状態で仮固定し、リアカメラの取付角度を調整し調整後にネジを締めてください。



リアカメラの上下の角度は本体ドライブレコーダーの液晶画面で後方車のナンバーが確認できるように調整してください。

リアカメラが映らない時は

リアカメラ接続ケーブルをしっかりと本体へ差し込んだ後、再起動してください。

注意：リアカメラを取付けする際はリアカメラ接続ケーブルを強く引っ張らないでください。
強く引っ張った場合（約 5 kg 以上）、断線や破損場合があります。

ドライブレコーダーを取り付ける (つづき)

⚠ 注意 電源ケーブル (配線タイプ) の取り付けは、専門の知識が必要になります。取り付けはお買い上げの販売店または、カーディーラーにご依頼ください。

取り付け (取り外し) や配線は、専門技術者に依頼する

! 誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

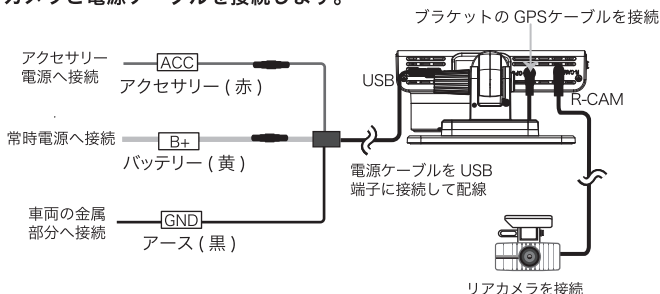
必ず、付属品や指定の部品を使用する

! 機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

【電源ケーブルの配線のしかた】

⚠ 注意 接続作業を行うときは、初めにエンジンキーが切れていることを確認後、ショート事故防止のため必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。

カメラと電源ケーブルを接続します。



【仮留め・テスト録画】

しっかり貼り付ける前に、いったん仮留めをしてテスト撮影し、液晶画面で確認してください。映像が水平に映っているか、撮影角度が上過ぎたり下過ぎたりしていないか確認してください。問題無いようであれば本取り付けを行います。



【取り付け方法】 ブラケットをフロントガラスに両面テープで取り付けます。

- 1 取付ブラケットをはめ込み「カチッ」という音がするまでスライド挿入する
- 2 両面テープのハクリ紙をはがしてブラケットをガラス面に貼りつける
- 3 ブラケットの角度を調整してネジで固定する
- 4 レンズの角度を調整し電源、リアカメラのケーブルを配線し micro SD カードを挿入する

※フロントガラスを脱脂クリーナーなどできれいに清掃した後に取り付けてください。

電源をオンにする / 画面アイコン表示 / 画面切替 (3 種類)

【車のエンジンをかけて電源をオンにする】

microSD カードを差し込んでエンジンをかければ、本機の電源がオンになります。
電源が入ると自動的に録画がスタートします。(本体電源スイッチ ON 時)

【録画画面アイコン表示】ライブ映像画面：本体起動後、録画中の画面が表示されます。



① 現在の日時を表示 2022-06-05 10:54:44

② 録画ランプ●

(表示：録画中 / 非表示：録画停止)

③ 録画時間表示 00:06

(表示：録画中 / 非表示：録画停止)

④ GPS 受信状態

(非表示：未接続 / ●赤表示：未受信 / ●青表示：受信)

⑤ microSD カードの状態

(●表示：挿入中 / ✕表示：未挿入)

⑥～⑩表示は本体下部ボタンスイッチを押して操作します。

【録画画面での本体下部ボタン操作表示】

⑥ 手動録画オン ● 常時録画 ● イベント(手動録画)

⑥ ● ボタンを押すと手動録画開始 (録画中)

⑦ 録音オンオフ ● 録音オン ● 録音オフ

⑦ ◀ ボタンを押すと録音オンオフ切替

⑧ 録画オンオフ ● 録画中 ● 録画停止中

⑧ OK ボタンを押すと録画停止 / 録画再開

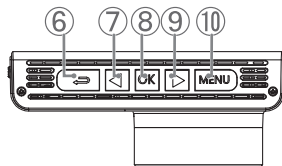
⑨ 画面切替 ● 画面切替 ● 再生画面 (録画停止時)

⑨ ▶ ボタンを押すと画面切替 (録画中) / (録画停止中) 再生画面を表示

⑩ 設定画面 ●

⑩ MENU ボタンを押すと設定画面を表示 (録画停止中)

【下部ボタン】



【画面表示の切替】● 録画中、本体下部 ▶ ボタンを押して切り替えます。

⑨画面切替 (フロント+リア→フロント→リア) を押すたびに切り替えられます。



録画面面表示例

【液晶画面表示例】

13 ページの説明のとおり、①～⑤は日時、録画ランプ（時間）、GPS、SD 状態を表示します。⑥～⑩は本体下部ボタンスイッチで操作することができます。

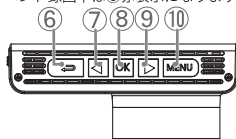
録画中画面（リアカメラ接続してリア表示中の場合）



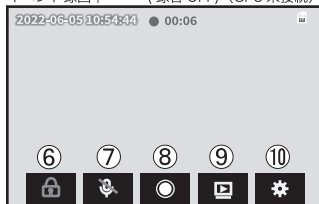
常時録画中は②録画ランプ表示③録画時間表示、⑧録画中（赤表示）になります。

常時録画中⑥白表示

イベント録画中は⑥赤表示になります。



イベント録画中（録音 OFF）（GPS 未接続）

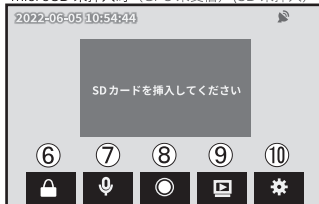


録画停止中（GPS 受信中）



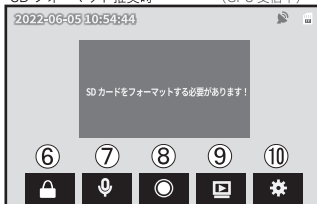
⑩設定画面に入るときは録画を停止してください。

microSD 未挿入時（GPS 未受信）（SD 未挿入）



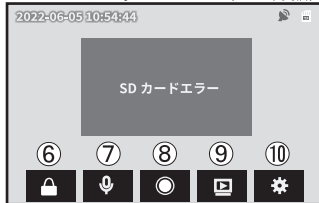
microSD カードを未挿入で電源を ON にしたとき
※電源 ON 中に microSD を抜いた場合は電源が OFF になります。

SD フォーマット推奨時（GPS 受信中）



SDフォーマット推奨を何度も繰り返すときは microSD が壊れている場合があります。

microSD エラー時（GPS 未受信）



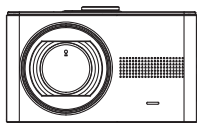
microSD カードが壊れています。
新しい SD に交換してください。

駐車録画開始時（駐車録画3時間設定時）（GPS 受信中）



ドライブレコーダーを使う

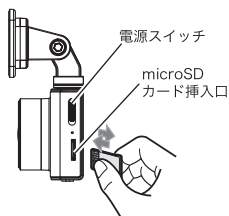
1) 電源を入れる前に microSD カードスロットに microSD カードを挿入する



! microSD カードの抜き差しは、必ず電源が切れている状態で行ってください。

- ・弊社が推奨する microSD カードを使用してください。
- ・microSD カードをフォーマットする場合、必ずドライブレコーダー本体でフォーマットしてください。

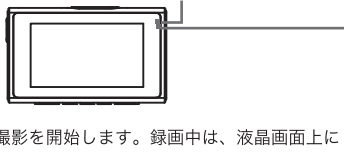
2) 車のエンジンをかける (ドライブレコーダーの電源がオンになります)



エンジンをかけた状態で電源スイッチをオフにすると電源が切れます。再び、電源スイッチをオンにすると電源が入ります。電源スイッチをオフにすると録画されません。



赤 LED は電源 ON で点灯



3) 常時録画を開始

①常時録画

車両のエンジンをかける (本体に電源が入る) と撮影を開始します。録画中は、液晶画面上に●と録画時間が表示されます。(青 LED 点滅)

②衝撃検知によるイベント録画 (衝撃録画または手動録画)

G センサーが衝撃を検知したり、手動録画するとその 1 分間のファイル名に _SOS がつきます。イベント録画中は液晶左下に  が表示されます。

③録画停止 (青 LED 点灯)

車両のエンジンを切ると自動的に録画が停止します。電源オン時に録画停止ボタンを押したり、電源スイッチをオフにしても録画を停止します。再び録画ボタンを押したり電源スイッチを ON にすると電源が入って録画を再開します。

4) 駐車録画 [オフまたは、3 時間の設定あり]

- ・**オフ**：エンジンを切ったら録画を終了します。(駐車録画はしません)
- ・**3 時間**：エンジンを切ってから最長 3 時間、駐車録画 (タイムラプス録画) をします。(バッテリー保護のため既定電圧以下になると録画を終了します)

【注意事項】

- ・録画中は microSD カードを取り外さないでください。取り外すと電源が OFF になり録画できません。
- ・microSD カードの容量がいっぱいになると、①常時録画、駐車録画、②衝撃 (手動) 録画、①、②内の古いデータから上書きして新しいデータを記録します。
上書きされて消失したデータは復元できません。

録画の種類

電源 ON で録画開始→電源 OFF で録画終了

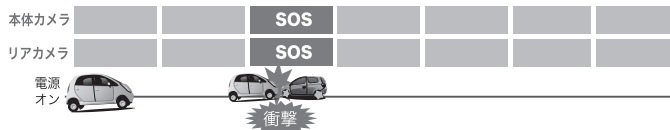
本機に microSD カードを挿入し、車両のエンジンをかければ常時録画を開始します。

常時録画 +G センサー

常時録画 +G センサーで衝撃を検知
手動録画可能

電源オンで常時録画+衝撃録画がスタートします。

※常時録画は 1 ファイル 1 分



衝撃時または、手動録画時の 1 分ファイルを SOS ファイルとして保存

衝撃（手動）録画

衝撃時（G センサーが衝撃を検知したとき）や手動で録画したときは、手動時または衝撃時を含む 1 分のファイルに__SOS という名前が表示されます。

※衝撃録画は、G センサー感度などによって必ず事故映像を記録できるものではありません。

電源オフで常時録画+衝撃録画を終了します。

駐車録画（駐車監視 ON(3 時間) / OFF あり）

エンジンを切っても録画可能（タイムラプス録画）

車両のエンジン停止後、タイムラプス録画を開始します。

※タイムラプス録画はフレーム数 1FPS/ 秒です。駐車録画中、1 秒に 1 枚の静止画を記録し、実際の時間より短い動画として長時間の録画が行えます。

通常の録画は 1 秒間にフロント 27FPS/ リア 24FPS で撮影しています。

駐車録画時間 最大 3 時間 / 電圧監視機能有※

車両のエンジン停止後、最大 3 時間録画します。（タイムラプス録画）

駐車録画 3 時間設定で前後のカメラで録画し続けます。

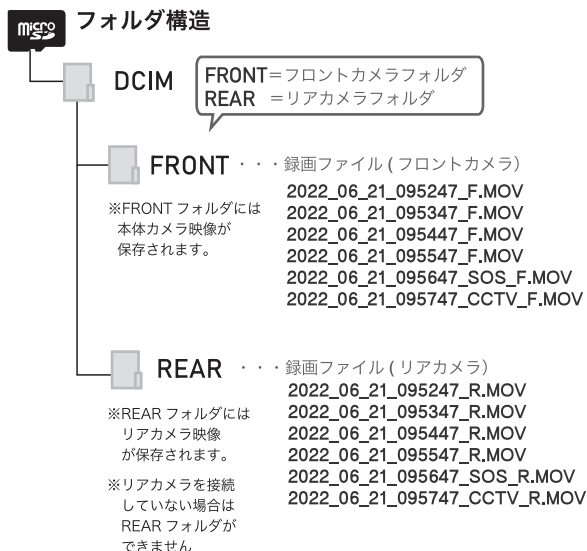
※車載バッテリーの状態により駐車録画中にバッテリー保護のため電源が遮断されることがあります。

※microSD カードの容量がいっぱいになると、①常時録画+駐車録画、②衝撃または手動録画、①、②のそれぞれの古いデータから上書きして新しいデータを記録します。

上書きされて消失したデータは復元できません。

microSD カード内ファイル構成

microSD カードには、下記のようなファイル構成で映像ファイルが保存されます。



【ファイル名について】 R = リア / F = フロント

(例 1) 2022_06_21_095247_R.MOV

2022 年 06 月 21 日 09 時 52 分 47 秒に (R) リアカメラで録画したファイル

(例 2) 2022_06_21_095747_SOS_F.MOV

2022 年 06 月 21 日 09 時 57 分 47 秒に (F) フロントカメラで衝撃または手動録画したファイル

※SOS という名前のついたファイルは衝撃 (手動) 録画

(例 2) 2022_06_21_095747_CCTV_F.MOV

2022 年 06 月 21 日 09 時 57 分 47 秒に (F) フロントカメラで駐車録画したファイル

※CCTV という名前のついたファイルは駐車録画 (タイムラプス録画)

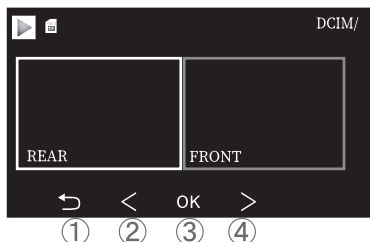
録画ファイルの再生

■再生画面を表示する ※再生画面表示中は録画できません。

録画ボタン  (OK) を押して録画を停止し、( 録画停止中アイコン表示)

再生ボタン  (>) を押します。

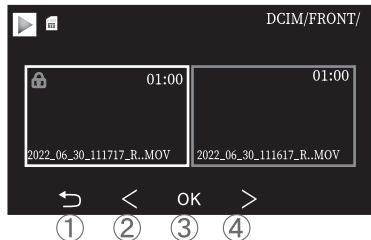
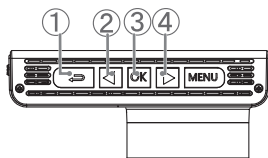
【再生ファイル選択画面】



[REAR] または [FRONT] を ^③OK で選択する

①  で前画面へ戻る

※リアカメラを接続していない場合は
[FRONT] 画面だけ表示されます。



録画ファイルを ^③OK で選択する

①  で前画面へ戻る



▶: ③OK ボタンで再生する

①  で前画面へ戻る



||: ③OK ボタンで一時停止

▶▶: ②でコマ送り

◀◀: ④でコマ戻し

①  で前画面へ戻る

設定画面表示（各種設定） / 日時設定

- **設定画面を表示する** ※設定画面表示中は録画できません。
 ※設定画面表示中のみ 10 秒無操作で録画に戻ります。

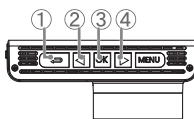
録画ボタン  (OK) を押して録画を停止し、 録画停止中アイコン表示)
 再生ボタン  (▷) を押します。

【設定画面表示】



① ← ② △ ③ OK ④ ▷

△/▽で項目を選択
 OK で項目を決定
 ← で前画面へ戻る



設定項目一覧

-  録音
-  駐車録画時間
-  G センサー
-  リアカメラ
-  画面消灯設定
-  日時設定
-  操作音
-  フォーマット
-  初期化
-  バージョン

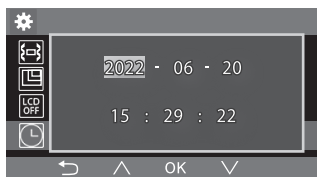
【設定メニュー】メニュー画面の各種設定一覧

設定項目	設定値	初期値	
録音	オン / オフ	オン	…オフ設定は、録音しません。
駐車録画時間	オフ / 3 時間	オフ	…オフ設定は、駐車録画をしません。
G センサー	オフ / 鈍感 / 標準 / 敏感	標準	…オフ設定は、衝撃録画を検知しません。
リアカメラ	正像 / 鏡像	正像	…鏡像設定は、バックミラーで後方を確認したような映像を記録
画面消灯設定	オフ / 1 分	オフ	…オフ設定は、液晶画面が常時表示されます。
日時設定	日時を手動で設定	-	…日時設定については下記に詳細説明
操作音	オン / オフ	オン	…オフ設定は、ボタン操作時に無音になります。
フォーマット	キャンセル / OK	-	…microSD カードをフォーマットします。
初期化	キャンセル / OK	-	…設定メニューを初期化して左表の初期値に戻します。
バージョン	バージョン表示	-	…ファームウェアのバージョンを確認できます。

■日時設定をする（GPS を受信すれば日時設定は不要です）

設定画面の [日時設定] を選択して日時を設定します。
 車両にドライブレコーダーを取り付けた後、日時設定をしてください。
 ※GPS を受信後は、自動で日時が補正されます。
 ※GPS を受信しにくいところでは手動で日時設定してください。

【設定画面 / 日時設定】



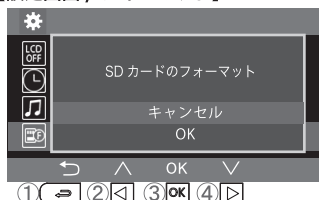
① ← ② △ ③ OK ④ ▷

- 設定画面の [日時設定] を選択して OK ボタン
- OK ボタンで移動（西暦-月-日-時-分-秒）
- 水色で選択されている数字の△(増)、▽(減)が可能
- 日時設定終了後、← で戻る

フォーマット / 初期化 / バージョン表示

microSD カードをフォーマットする

【設定画面 / フォーマット】



1. 設定画面の [フォーマット] を選択して OK ボタン^③
2. ^② ^④ 方向キーで [OK] を選択して、OK ボタン^③
3. ^① 戻るボタンを押して録画面に戻る
フォーマットをしない時は [キャンセル] を OK ボタン^③



注意 フォーマットすると microSD カードの記録ファイルは、全て消去されます。
あらかじめパソコンなどにバックアップすることをおすすめします。
消去したデータは復元できません。

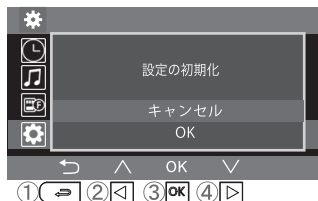
※ microSDカードは消耗品ですので、定期的に新しい microSD カード（推奨品）への交換をお勧めします。長期間のご使用は適切な記録が行われなくなる場合があります。

※ microSDカードの消耗に起因する故障、または損傷については弊社では、一切の責任を負いかねます。

設定画面の設定を初期値に戻す

設定画面の [初期化] を選択して設定を工場出荷状態の初期値に戻します。

【設定画面 / 初期化】

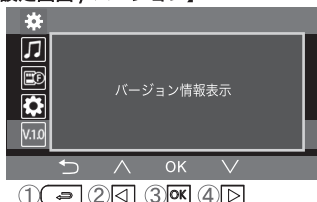


1. 設定画面の [初期化] を選択して OK ボタン^③
2. ^② ^④ 方向キーで [OK] を選択して、OK ボタン^③
3. ^① 戻るボタンを押して録画面に戻る
フォーマットをしない時は [キャンセル] を OK ボタン^③

バージョン情報を確認する

設定画面の [バージョン] を選択してバージョンを表示します。

【設定画面 / バージョン】



1. 設定画面の [バージョン] を選択して OK ボタン^③
2. ファームウェアのバージョン情報表示
3. ^① 戻るボタンを押して録画面に戻る

製品仕様

DVR-180HGT

カメラ種類	フロントカメラ	(R) リアカメラ
外形寸法	約 91(W)×55(H)×38(D) mm (ブラケット含まず) (ブラケット高さ 最大約 55 mm)	約 58(W)×48(H)×24(D) mm (ブラケット含む)
重量	約 80g	約 30 g
映像素子	200 万画素 SONY C-MOS センサー	200 万画素 BG0836 C-MOS センサー
レンズ画角	水平 110°, 垂直 58°, 対角 131°	水平 115°, 垂直 50°, 対角 146°
フレームレート	27fps	24fps
記録解像度	200 万画素 1920×1080	200 万画素 1920×1080

記録方式	常時録画、イベント録画、駐車録画		
録画ファイル構成	常時録画 1 分、イベント録画 1 分、駐車録画 (タイムラプス)		
記録映像再生方法	専用ビューアー、本体、Windows Media Player など (Windows8/8.1/10)		
記録データ	日時、加速度、走行速度、位置情報、映像ファイル		
対応 SD カード	microSD カード 8GB ~ 64GB 対応 Class 10 以上 (16GB 付属)		
画面サイズ	3 インチ		
HDR	なし	動作温度	本体：-20 ~ 65°C
バッテリー	スーパーキャパシタ	保存温度	本体：-30 ~ 80°C
GPS	あり (ブラケット内蔵)	スピーカー出力	あり
G センサー	ON (3 段階) /OFF	駐車録画	ON (電圧監視機能有) /OFF
音声録音	ON/OFF	駐車録画時間	最大 3 時間
映像ファイル形式	MOV	ナイトビジョン	あり
電源電圧	DC12V/DC24V	SD カード管理	フォーマットフリー
消費電流	約 500mA ~ 1A	製品保証期間	1 年 (消耗品は除く)
付属品	ブラケット (GPS 内蔵)、電源ケーブル (配線タイプ 5m)、 microSD カード (16GB)、[専用ビューアーは microSD カード内に保存] SD 変換アダプター、保証書、取扱説明書 リアカメラ (接続ケーブル 9m)		

・本表の記載は、一般社団法人ドライブレコーダー協議会の表示ガイドラインに基づいています。

録画時間の目安 ※撮影の状況などによって変動する場合があります。

microSD カードの録画時間の目安です。(16GB 付属)

16GB(フロント + リア)

トータル	常時+駐車 (約 60%)	イベント (約 40%)
約 85 分	約 55 分	約 30 分

※32GB など倍の容量の microSD の場合、録画時間もおよそ倍の時間になります。

専用ビューアー取扱説明書

インストールの前に

インストールの前に、お使いのパソコンが次の条件に合っているかどうかを確認してください。

- ・ハードディスクに、使用する microSD カードの容量を超える空きがあること

■ 専用ビューアーソフトのシステム要件

以下のシステム要件を満たしていないパソコンでは使用できません。

- ・プロセッサ：Intel Core i5（第 6 世代以降）以上
- ・メモリー：4GB 以上
- ・オペレーティングシステム：Windows 8/8.1/10（64 ビット推奨）

※ このシステム要件に記されている以外のオペレーティングシステムを実行しているパソコンでは、専用ビューアーが正しく機能しません。

※ 条件を満たしたすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

YEPLAYSetup*.*.*.exe・・・ビューアーソフトは microSD カードに格納されています。

- ・エラーメッセージが出た場合は、アンインストールしてから、アンチウイルスソフトを停止し、再度インストールして、いったん起動してください。その後、アンチウイルスソフトを再開してください。

目 次

準備しましょう

ビューアーのインストール方法	3
----------------------	---

使ってみましょう

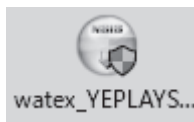
基本操作	5
ビューアー画面の見方	6

ビューアーのインストール方法

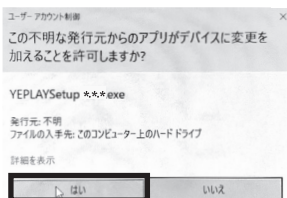
付属の microSD カードにビューアーが保存されています。

1 専用ビューアーが格納された付属の microSD カードをパソコンにセットする

2 microSD カードを開き、インストールプログラムをダブルクリックする
microSD カードの中の「YEPLAYSetup*.*.exe」

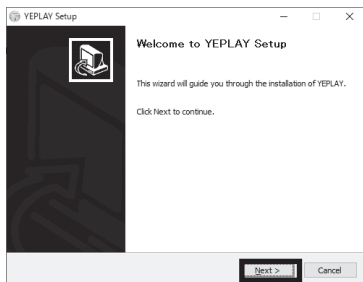


ダブルクリック

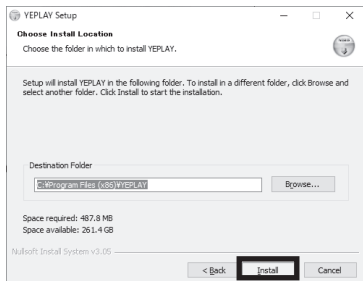


上図のような案内がありましたら、
[はい] をクリックしてください。

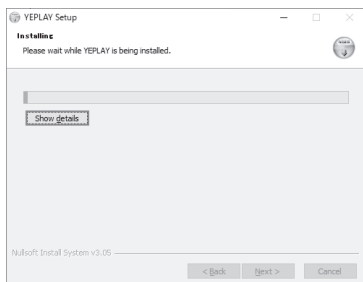
3 セットアップ画面が表示されたら、
[Next] ボタンをクリック



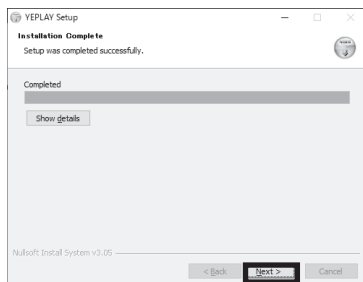
4 インストール先フォルダを確認して
[install] ボタンをクリック



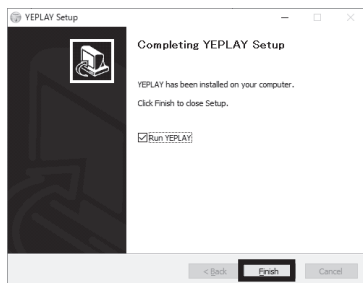
5 インストール画面が表示され インストール開始



6 インストール終了後、 [Next] ボタンをクリック



7 インストール完了後、 [Finish] ボタンをクリック



8 ショートカットがパソコンの デスクトップ上に作成される



基本操作

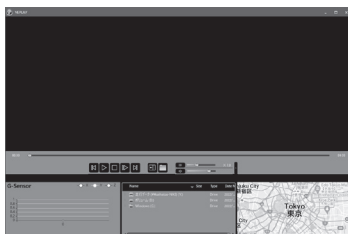
ビューアーの起動

- 1 インストールした専用のビューアーソフト [YEPLAY] のアイコンをダブルクリックしてビューアーを起動する

ダブルクリック



専用ビューアーのアイコン



専用ビューアーが起動します。

ファイルの読み込み

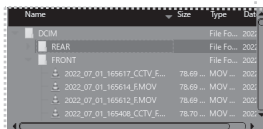
ドライブレコーダーで録画したファイルがビューアーに読み込みます。
あらかじめ録画ファイルが入った microSD カードを用意しておきます。

- 1 録画ファイルの入った microSD カードをパソコンにセットする
- 2 ビューアーを起動する。ビューアーのフォルダアイコンからファイルを開く

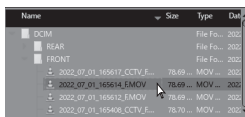


セットした microSD カードのフォルダ

- 3 ファイルリストからフォルダ / ファイルを選択する

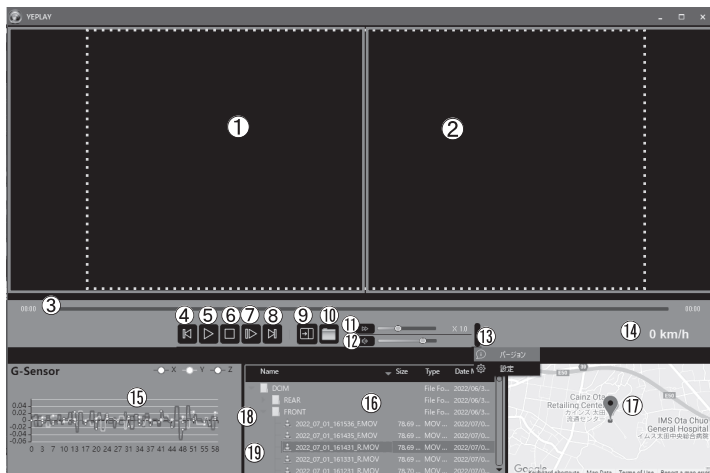


- 4 再生するファイルを選んでダブルクリックする



ビューアー画面の見方

ビューアー画面について



①再生画面（フロント）

②再生画面（リア）⑨クリックで[1画面]フロントのみ表示（点線部分）、[2画面]フロント＋リアに切り替われます。

③シークバー（現在の再生時間の位置）

[再生操作ボタン]

④ひとつ前のファイルを再生

⑤再生、一時停止

⑥再生停止

⑦映像を1FPS後に進める

⑧ひとつ後のファイルを再生

⑨表示切替（ フロント1画面表示 / フロント＋リア2画面表示）

⑩再生ファイルを開く

⑪再生速度

⑫再生音量

⑬バージョン確認 / 言語選択（日本語）・地図選択（googleMAP）

⑭速度表示（GPS 受信時）

⑮衝撃センサー値

⑯再生リストウィンドウ

⑰地図表示

フロント1画面表示



フロント＋リア2画面表示





株式会社ワータックス

〒373-0004 群馬県太田市強戸町162番地13

URL <http://www.watex-net.com/>

お客様サポートセンター係

 **0120-25-3930**

受付時間：月～金 8：30～12：00 / 13：00～17：30

(土日祝祭日・年末年始などの定休日ならびに特別休業日を除く当社営業日)